



## 平成26年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月14日

上場会社名 株式会社 大 和 上場取引所 東  
 コード番号 8247 URL <http://www.daiwa-dp.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 宮 二郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営戦略本部 財務統括室長 (氏名) 安田 和彦 TEL (076)220-1100  
 四半期報告書提出予定日 平成26年1月14日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 無  
 四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成26年2月期第3四半期の連結業績(平成25年3月1日～平成25年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
26年2月期第3四半期	36,041 △1.3	267 41.2	159 △24.4	△94 -
25年2月期第3四半期	36,509 △2.9	189 60.7	210 102.6	190 -

(注) 包括利益 26年2月期第3四半期 266百万円 (237.7%) 25年2月期第3四半期 78百万円 (-%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年2月期第3四半期	△3.37	-
25年2月期第3四半期	6.78	-

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年2月期第3四半期	43,473	5,860	13.5	208.59
25年2月期	43,410	5,594	12.9	199.10

(参考) 自己資本 26年2月期第3四半期 5,860百万円 25年2月期 5,594百万円

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年2月期	-	0.00	-	0.00	0.00
26年2月期	-	0.00	-		
26年2月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成26年2月期の連結業績予想(平成25年3月1日～平成26年2月28日)

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
通 期	50,800 △0.1	600 4.7	550 2.9	300 -	10.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：有
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 26年2月期3Q 30,017,000株 25年2月期 30,017,000株
- ② 期末自己株式数 26年2月期3Q 1,920,847株 25年2月期 1,918,591株
- ③ 期中平均株式数（四半期累計） 26年2月期3Q 28,097,281株 25年2月期 28,100,879株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外ではありますが、平成26年1月14日時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続きは終了しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報の（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

※金額単位の変更について

当社の四半期連結財務諸表に掲記される科目の金額については、従来百万円単位で記載しておりましたが、当第1四半期連結会計期間より千円単位で記載することに変更いたしました。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更、会計上の見積りの変更、修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
4. (参考)個別業績の概要	9
(1) 平成26年2月期第3四半期の個別業績	9
(2) 平成26年2月期の個別業績予想	9
(3) 個別店別・商品別売上高	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(3~11月)のわが国経済は、政府の経済対策、金融政策の効果もあり、緩やかな回復基調で推移いたしました。

百貨店業界におきましては、大都市圏での売上高は増収基調となりましたが、一方、地方におきましてはマイナス幅が縮小するにとどまりました。

このような環境の中、当社企業グループといたしましては、主力の百貨店業におきまして、お客様満足の実現に向け、「ライフスタイル・ソリューション型百貨店」づくりを目指した取り組みを引き続き進めて参りました。

営業面では、利益効率を見極めた催事企画の実施など採算性を重視した営業活動を推進するとともに、9月には「POS」をはじめとしたシステム改修に取り組み、積極的な情報活用に向けての基盤整備も図って参りました。

各店におきましては、香林坊店では、3月の紳士フロアリニューアルオープンに続き、11月に1階フロアにイタリアの高級皮革ブランド「ボッテガ・ヴェネタ」を導入する等、更なる集客力の向上と営業効率の改善に努めて参りました。

富山店におきましては、個人顧客の年間を通じた贈答品需要の高まりに対応すべく、9月に5階フロアの総合ギフトサロンを移設・拡大するなど売場の手直しを実施し、地域顧客のご要望にお応え出来るよう努めて参りました。

また、高岡店では、地域に密着した営業活動にきめ細かく努め、収益面の一層の改善を図って参りました。

加えて、固定客基盤の拡大に向け、9月から新たにダイワGカード(現金ポイントカード)を発行するとともに、ダイワプライマリーカード会員の獲得に全社挙げて取り組んで参りました。

こうした取り組みと併せ、積極的な取引条件交渉など利益効率視点から店舗営業の改善改革を進め、売上総利益の向上に繋ぐとともに、経費面におきましても、LED照明の導入拡大など引き続きコスト削減策を徹底し、利益確保に努めて参りました。

その他事業におきましても、経営効率向上と収益力強化に取り組んで参りました結果、当連結累計期間の連結業績は、

・売上高	360億4千1百万円	(対前年同四半期増減率)	△ 1.3%
・営業利益	2億6千7百万円	(対前年同四半期増減率)	41.2%
・経常利益	1億5千9百万円	(対前年同四半期増減率)	△ 24.4%
・四半期純損失	9千4百万円	( - )	

となりました。

尚、四半期純損失につきましては、百貨店業におきまして香林坊店の改装に伴うショップ閉鎖関連の特別損失を計上したことによるものであります。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、434億7千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ6千3百万円増加しました。これは主として、保有する上場株式の時価評価に伴い、投資有価証券が増加したことによるものであります。

負債については、376億1千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億3百万円減少しました。これは主として、借入金の約定に基づく返済によるものであります。

純資産については、58億6千万円となり、前連結会計年度末に比べ2億6千6百万円増加しました。これは主として、保有する上場株式の時価評価に伴い、その他有価証券評価差額金が増加したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績につきましては、第3四半期では純損失となりましたものの、一過性の特別損失計上によるものであり、足元の営業利益が堅調に推移していることから、平成25年4月12日付「平成25年2月期決算短信」において発表いたしました業績予想を据え置いております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① ポイント引当金

当社は、平成25年9月1日より、顧客に付与したポイントの利用について、従来のお買物券による1,000ポイント単位での利用から、1ポイント単位で利用できる方式に変更いたしました。

この変更に伴い、顧客へ付与したポイントの将来における利用見込額が増加すると想定されることから、第2四半期連結会計期間末より、従来のポイント残高に利用見込割合を乗じて算出する方法から、ポイント残高の全額を利用見込額として計上する方法に変更しております。

なお、この変更に伴い、営業利益・経常利益がそれぞれ2千2百万円減少し、税金等調整前四半期純損失が同額増加しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,140,595	2,722,634
受取手形及び売掛金	2,130,831	2,712,420
商品及び製品	3,192,321	3,273,795
仕掛品	10,400	10,296
原材料及び貯蔵品	84,848	80,536
繰延税金資産	46,043	51,060
その他	429,750	498,455
貸倒引当金	△47,357	△48,761
流動資産合計	8,987,433	9,300,437
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	40,864,047	40,491,376
減価償却累計額及び減損損失累計額	△27,189,108	△27,505,859
建物及び構築物(純額)	13,674,939	12,985,517
機械装置及び運搬具	615,931	619,858
減価償却累計額及び減損損失累計額	△555,239	△566,139
機械装置及び運搬具(純額)	60,692	53,718
土地	9,880,885	9,812,699
その他	1,293,633	1,513,420
減価償却累計額及び減損損失累計額	△872,685	△922,791
その他(純額)	420,948	590,629
有形固定資産合計	24,037,465	23,442,564
無形固定資産		
施設利用権	7,134	7,134
ソフトウェア	157,751	132,675
無形固定資産合計	164,886	139,810
投資その他の資産		
投資有価証券	2,608,902	3,173,676
差入保証金	7,445,216	7,271,077
繰延税金資産	61,371	46,778
その他	104,921	98,931
投資その他の資産合計	10,220,412	10,590,463
固定資産合計	34,422,763	34,172,838
資産合計	43,410,197	43,473,275

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年11月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,073,299	3,615,460
短期借入金	12,023,810	11,152,882
1年内返済予定の長期借入金	1,831,045	1,831,142
未払法人税等	50,706	49,975
商品券	6,682,504	6,338,527
預り金	4,060,777	3,867,382
賞与引当金	89,080	129,659
商品券等回収損失引当金	688,850	709,786
ポイント引当金	134,499	206,741
その他	889,453	1,363,547
流動負債合計	29,524,026	29,265,103
固定負債		
長期借入金	5,072,215	4,719,940
繰延税金負債	850,928	1,060,590
再評価に係る繰延税金負債	362,980	362,980
退職給付引当金	1,553,283	1,630,360
資産除去債務	192,398	195,573
環境対策引当金	9,900	9,900
その他	250,038	368,189
固定負債合計	8,291,744	8,347,534
負債合計	37,815,770	37,612,637
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,462,700	3,462,700
資本剰余金	1,151,981	1,151,981
利益剰余金	357,893	263,220
自己株式	△588,946	△589,165
株主資本合計	4,383,628	4,288,737
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	349,149	710,251
土地再評価差額金	861,648	861,648
その他の包括利益累計額合計	1,210,798	1,571,900
純資産合計	5,594,426	5,860,637
負債純資産合計	43,410,197	43,473,275

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年11月30日)
売上高	36,509,720	36,041,150
売上原価	27,990,956	27,335,529
売上総利益	8,518,763	8,705,621
販売費及び一般管理費	8,329,549	8,438,472
営業利益	189,213	267,148
営業外収益		
受取利息	561	775
受取配当金	43,510	42,149
長期末回収商品券	434,291	410,608
固定資産受贈益	66,406	—
その他	237,779	138,496
営業外収益合計	782,550	592,029
営業外費用		
支払利息	252,057	222,327
商品券等回収損失引当金繰入額	372,879	318,755
その他	136,328	158,856
営業外費用合計	761,265	699,939
経常利益	210,498	159,239
特別利益		
投資有価証券売却益	134,331	40,142
特別利益合計	134,331	40,142
特別損失		
固定資産除却損	112,711	113,377
ショップ閉鎖関連損失	—	88,243
減損損失	41,382	—
その他	—	15,000
特別損失合計	154,093	216,620
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	190,736	△17,238
法人税、住民税及び事業税	13,011	55,284
法人税等調整額	△12,891	22,149
法人税等合計	119	77,433
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	190,616	△94,672
四半期純利益又は四半期純損失(△)	190,616	△94,672



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	190,616	△94,672
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△111,731	361,102
その他の包括利益合計	△111,731	361,102
四半期包括利益	78,884	266,429
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	78,884	266,429

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

#### 4. (参考) 個別業績の概要

- ・個別業績の概要は法定開示におけるレビュー対象ではありません。

(1) 平成26年2月期第3四半期の個別業績(平成25年3月1日～平成25年11月30日)

【個別経営成績】 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期第3四半期	33,951	△1.4	340	△13.3	108	△52.3	△94	—
25年2月期第3四半期	34,440	△2.6	392	18.8	227	61.2	258	35.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年2月期第3四半期	△3.38	—
25年2月期第3四半期	9.21	—

【個別財政状態】

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年2月期第3四半期	39,499	4,202	10.6	149 59
25年2月期	39,483	3,914	9.9	139 30

(参考) 自己資本 26年2月期第3四半期 4,202百万円 25年2月期 3,914百万円

(2) 平成26年2月期の個別業績予想(平成25年3月1日～平成26年2月28日)

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通 期	47,900	△0.1	800	3.6	500	2.3	300	—	10 68	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(3) 個別店別・商品別売上高  
【店別売上高】

(単位：百万円, %)

店 別	期 別	前第3四半期累計期間 〔自平成24年3月1日 至平成24年11月30日〕		当第3四半期累計期間 〔自平成25年3月1日 至平成25年11月30日〕		増減金額	対前年 同四半期 増減率
		金 額	構成比	金 額	構成比		
香 林 坊 店		16,978	49.3	16,652	49.1	△325	△1.9
富 山 店		13,536	39.3	13,554	39.9	18	0.1
高 岡 店		3,926	11.4	3,743	11.0	△182	△4.6
合 計		34,440	100.0	33,951	100.0	△489	△1.4

【商品別売上高】

(単位：百万円, %)

商 品 別	期 別	前第3四半期累計期間 〔自平成24年3月1日 至平成24年11月30日〕		当第3四半期累計期間 〔自平成25年3月1日 至平成25年11月30日〕		増減金額	対前年 同四半期 増減率
		金 額	構成比	金 額	構成比		
衣 料 品		13,248	38.5	12,996	38.3	△251	△1.9
身 回 品		4,794	13.9	4,603	13.6	△190	△4.0
雑 貨		4,051	11.8	3,986	11.7	△65	△1.6
家 庭 用 品		1,847	5.4	2,111	6.2	264	14.3
食 料 品		9,314	27.0	9,029	26.6	△285	△3.1
そ の 他		1,183	3.4	1,223	3.6	40	3.4
合 計		34,440	100.0	33,951	100.0	△489	△1.4